



## 安全データシート

## 1. 化学品及び会社情報

化学品の名称	プライマー-C-2
供給者の会社名称, 住所及び電話番号	
供給元	
会社名	信越化学工業株式会社
住所	シリコン事業本部
電話番号	〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-4-1
ファックス番号	03-6812-2400
SDS作成部門	03-6812-2412
電話番号	群馬事業所 品質保証部
緊急連絡先	027-385-2172
メールアドレス	027-385-2172 (休日・夜間:027-385-2111)
	msds_s@shinetsu.jp

## 推奨用途及び使用上の制限

推奨用途	シーラント プライマー
使用上の制限	一般工業用

## 2. 危険有害性の要約

## 化学品のGHS 分類

物理化学的危険性	引火性液体	区分2
健康に対する有害性	急性毒性(吸入)	区分4
	皮膚腐食性/刺激性	区分2
	眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分1
	生殖毒性	区分1A
	生殖毒性	授乳に対するまたは授乳を介した影響
	特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	区分1 (中枢神経系)
	特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	区分3 気道刺激性
	特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	区分3 麻酔作用
	特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	区分1 (中枢神経系, 腎臓, 神経系)
	誤えん有害性	区分1
環境に対する有害性	水生環境有害性 短期 (急性)	区分1
	水生環境有害性 長期 (慢性)	区分1

\*記載がない危険有害性は、「区分に該当しない」または「分類できない」である。

## GHS ラベル要素

## 絵表示



## 注意喚起語

## 危険有害性情報

危険

引火性の高い液体及び蒸気。吸入すると有害。皮膚刺激。重篤な眼の損傷。生殖能又は胎児への悪影響のおそれ。授乳中の子に害を及ぼすおそれ。臓器 (中枢神経系) の障害。呼吸器への刺激のおそれ。眠気又はめまいのおそれ。長期にわたる、又は反復ばく露による臓器 (中枢神経系, 腎臓, 神経系) の障害。飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。水生生物に非常に強い毒性。長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性。

## 注意書き

## 安全対策

使用前に取扱説明書を入手すること。全ての安全上の注意を読み理解するまで取り扱わないこと。熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。一禁煙。容器を密閉しておくこと。容器を接地すること/アースをとること。防爆型の電気機器/換気装置/照明機器を使用すること。火花を発生させない工具を使用すること。静電気放電に対する予防措置を講ずること。粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。妊娠中/授乳期中は接触を避けること。取扱い後はよく洗うこと。この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。環境への放出を避けること。

**応急措置** 火災の場合: 消火するために適切な消火剤を使用すること。飲み込んだ場合: 直ちに毒物センター/医師/に連絡すること。無理に吐かせないこと。皮膚(又は髪)に付着した場合: 直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぐこと。皮膚を多量の水と石鹸で洗うこと。皮膚刺激が生じた場合: 医師の診察/手当てを受けること。吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪い時は医師に連絡すること。眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医師に連絡すること。ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師の診断/手当てを受けること。気分が悪いときは、医師の診断/手当てを受けること。漏出物を回収すること。汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

**保管** 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。涼しいところに置くこと。施錠して保管すること。

**廃棄** 内容物/容器を現地/地域/国/国際法律に従って処理すること。

**その他の危険有害性情報** 本品は水、湿気及び空気中の水分と反応して(加水分解)、下記化合物を生成する。

メタノール

2-プロパノール

**非常事態の概要** 熱、火花または炎で発火する可能性がある。飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。重篤な眼の損傷。吸入すると有害。臓器の障害。眠気やめまいのおそれ。皮膚刺激。呼吸器系に刺激を起こすことがある。生殖に影響を与えることがある。水路に排出されると環境に対して有害である。

### 3. 組成及び成分情報

**化学物質・混合物の区別** 混合物  
(オルガノシラン溶液)

化学名又は一般名	CAS番号	官報公示整理番号		含有量 (%)
		化審法	安衛法	
トルエン	108-88-3	(3)-2	(3)-2、 2-(8)-869	40 - 50
石油ナフサ(ヘプタン、ヘキサン、シクロヘキサン、オクタン含有)	64742-49-0	(9)-1689	(9)-1689	20 - 30
メチルシクロヘキサン	108-87-2	(3)-2230	(3)-2230	10 - 20
アルコキシド	546-68-9	(2)-2150	(2)-2150	10 - 20
アルコキシシラン	2530-83-8	(2)-2071	(2)-2071	10 - 20

分解生成物	CAS番号	官報公示整理番号		含有量 (%)
		化審法	安衛法	
メタノール	67-56-1	(2)-201	(2)-201	
2-プロパノール	67-63-0	(2)-207	2-(8)-319	

化審法; 全成分登録済保証。

### 4. 応急措置

**吸入した場合** 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。必要に応じて酸素吸入または人工呼吸を行う。気分が悪いときは医師に連絡すること。

**皮膚に付着した場合** 汚染された衣服を直ちに脱ぎ、皮膚を石鹸と水で洗うこと。皮膚に少量付着した場合、影響を受けていない皮膚に物質が広がるのを防止すること。皮膚刺激が生じた場合: 医師の診察/手当てを受けること。汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

**眼に入った場合** 直ちに多量の水で15分以上洗浄すること。コンタクトレンズをしていて容易に取り外せる場合は取り外す。その後も洗浄を続けること。直ちに医師の手当てを受けること。

**飲み込んだ場合** 口をすすぐこと。嘔吐させないこと。もし嘔吐が起こったら、胃からの嘔吐物が肺に入らないよう頭部を下げる。直ちに医師に連絡すること。

**応急措置をする者の保護に必要な注意事項** 直ちに汚染された衣服を脱がせる。ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師の診察/手当てを受けること。医療スタッフに物質が何であるかを伝え、自身の保護措置にも気をつけさせる。汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。

**医師に対する特別な注意事項** 症状に応じて処置すること。

### 5. 火災時の措置

**適切な消火剤** 泡消火剤。二酸化炭素(CO2)。耐アルコール泡。粉末。

**使ってはならない消火剤** 棒状水による消火は、火災が激しくなったり飛び火したりするので、やってはならない。

**火災時の特有の危険有害性** 加熱および火災により有害な蒸気/ガスが生成されることがある。

有害性のヒューム。

**特有の消火方法** 火災や爆発の場合、ヒュームを吸入してはならない。もし危険を冒さずにできる場合は、火災区域から容器を移動させる。流出水は環境に有害性の懸念あり。

**消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置** 消防士は、防火衣、ヘルメット、手袋、ゴムブーツを含む標準的な防護衣、自給式呼吸器(SCBA)を着用する。

## 6. 漏出時の措置

### 人体に対する注意事項, 保護具及び緊急時措置

関係者以外の立ち入りを禁止する。流出が著しくて回収できない場合は、現地当局に通告すべきである。流出物質に触ったり、踏んだりしない。閉鎖された場所に入るときは事前に換気を行う。適切な保護具を着用する。

### 環境に対する注意事項

安全を確認してから、流出防止の措置をとる。環境への放出を避けること。

### 封じ込め及び浄化の方法及び機材

全ての着火源を取り除く（その場での喫煙、炎、スパークまたは火炎は禁止）。可燃性物質（木材、紙、油など）を流出物から遠ざける。

大量の漏出：危険を伴わずに出来る場合には、物質の流れを止める。可能な場合は漏出物が広がるのを防止すること。プラスチックのシートで覆い、拡散を防止する。パーミキュライト、砂、土などの不燃性材料を用いて製品を吸収し、廃棄のため容器に収める。水路、下水道、地下または密閉された場所へ流入を防ぐ。

少量の漏出：布等の吸収材で拭き取る。残った汚染を除去する為に床をよく清掃すること。

元の容器に回収して再使用することは絶対に避けること。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

#### 技術的対策（局所排気、全体換気等）

製品を取り扱う時に使用するすべての装置は、接地しておく必要がある。火花を発生させない工具および防爆型装置を使用する。蒸気は、空気と混合し、爆発性混合物を生成することがある。適切な換気を行う。

#### 安全取扱い注意事項

取扱い/保管は慎重に行うこと。使用前に取扱説明書を入手すること。全ての安全上の注意を読み理解するまで取り扱わないこと。裸火、熱源または発火源の近くで、取り扱ったり、保管したり、開けてはいけない。直射日光に当てないようにする。禁煙。静電気の放電防止策を施す。適切な保護具を着用する。使用中は飲食や喫煙をしないこと。取扱い後は手をよく洗うこと。環境への放出を避けること。排水路に流してはならない。ミスト/蒸気を吸入しないこと。妊娠中または授乳中の女性はこの製品を取り扱ってはならない。本物質を目に入れないこと。皮膚に触れないようにする。長時間の暴露を避けること。

#### 接触回避

『10. 安定性及び反応性』を参照。

#### 安全な衛生対策

休憩前や製品取扱い直後には手を洗う。汚染された作業衣は作業場から出さないこと。適切な産業衛生および安全対策のもとに取扱う。

### 保管

#### 安全な保管条件

施錠して保管すること。熱、火花、裸火から離して保管する。換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。子供の手の届かないように保管すること。直射日光が入らない、涼しく乾燥した場所に貯蔵すること。

#### 安全な容器包装材料

元の容器で保管する。

## 8. ばく露防止及び保護措置

### 暴露限界値

#### 作業環境評価基準(昭和63年9月1日号外、労働省告示第79号) 別表成分

成分	タイプ	数値
n-ヘキサン (CAS 110-54-3)	管理濃度	40 ppm
トルエン (CAS 108-88-3)	管理濃度	20 ppm
<b>分解生成物</b>	<b>タイプ</b>	<b>数値</b>
2-プロパノール (CAS 67-63-0)	管理濃度	200 ppm
メタノール (CAS 67-56-1)	管理濃度	200 ppm
<b>日本産業衛生学会—許容濃度成分</b>	<b>タイプ</b>	<b>数値</b>
n-ヘキサン (CAS 110-54-3)	TWA	140 mg/m <sup>3</sup>
		40 ppm
n-ヘプタン (CAS 142-82-5)	TWA	820 mg/m <sup>3</sup>
		200 ppm
オクタン (CAS 111-65-9)	TWA	1400 mg/m <sup>3</sup>
		300 ppm
シクロヘキサン (CAS 110-82-7)	TWA	520 mg/m <sup>3</sup>
		150 ppm
トルエン (CAS 108-88-3)	TWA	188 mg/m <sup>3</sup>
		50 ppm

日本産業衛生学会－許容濃度  
成分

成分	タイプ	数値
メチルシクロヘキサン (CAS 108-87-2)	TWA	1600 mg/m3 400 ppm

分解生成物

成分	タイプ	数値
2-プロパノール (CAS 67-63-0)	最大許容濃度	980 mg/m3 400 ppm
メタノール (CAS 67-56-1)	TWA	260 mg/m3 200 ppm

米国. ACGIH作業環境許容濃度 (TLV)  
成分

成分	タイプ	数値
n-ヘキサン (CAS 110-54-3)	TWA	50 ppm
n-ヘプタン (CAS 142-82-5)	STEL	500 ppm
	TWA	400 ppm
オクタン (CAS 111-65-9)	TWA	300 ppm
シクロヘキサン (CAS 110-82-7)	TWA	100 ppm
トルエン (CAS 108-88-3)	TWA	20 ppm
メチルシクロヘキサン (CAS 108-87-2)	TWA	400 ppm

分解生成物

成分	タイプ	数値
2-プロパノール (CAS 67-63-0)	STEL	400 ppm
	TWA	200 ppm
メタノール (CAS 67-56-1)	STEL	250 ppm
	TWA	200 ppm

生物学的許容値

日本産業衛生学会－生物学的許容値  
成分

成分	数値	決定要因	標本	サンプル採取時間
n-ヘキサン (CAS 110-54-3)	0.3 mg/g	2,5-ヘキサ ジオン, 加水分 解なし	尿中クレア チニン	*
トルエン (CAS 108-88-3)	0.6 mg/l	トルエン	血液	*
	0.06 mg/l	トルエン	尿	*

分解生成物

成分	数値	決定要因	標本	サンプル採取時間
メタノール (CAS 67-56-1)	20 mg/l	メタノール	尿	*

\* - サンプルングの詳細については原資料をご参照下さい。

ACGIH生物学的許容値 (BEI)

成分	数値	決定要因	標本	サンプル採取時間
n-ヘキサン (CAS 110-54-3)	0.5 mg/l	2,5-ヘキサ ジオン, 加水分 解なし	尿	*
シクロヘキサン (CAS 110-82-7)	50 mg/g	1,2-シクロヘ キサジオール, 加水分解 による	尿中クレア チニン	*
トルエン (CAS 108-88-3)	0.3 mg/g	o-クレゾール, with hydrolysis	尿中クレア チニン	*
	0.03 mg/l	トルエン	尿	*
	0.02 mg/l	トルエン	血液	*

分解生成物

成分	数値	決定要因	標本	サンプル採取時間
2-プロパノール (CAS 67-63-0)	40 mg/l	アセトン	尿	*

## ACGIH生物学的許容値 (BEI)

分解生成物	数値	決定要因	標本	サンプル採取時間
メタノール (CAS 67-56-1)	15 mg/l	メタノール	尿	*

\* - サンプルングの詳細については原資料をご参照下さい。

## 暴露ガイドライン

## 日本産業衛生学会 職業曝露限界: 皮膚指定

n-ヘキサン (CAS 110-54-3)

トルエン (CAS 108-88-3)

メタノール (CAS 67-56-1)

経皮吸収性がある。

経皮吸収性がある。

経皮吸収性がある。

## 米国ACGIH許容濃度: 皮膚

n-ヘキサン (CAS 110-54-3)

メタノール (CAS 67-56-1)

皮膚吸収の危険性

皮膚吸収の危険性

## 設備対策

防爆型の全体および局所排気型換気装置。洗眼設備を設置する。

## 保護具

## 呼吸用保護具

作業者が曝露限界値を上回る濃度にさらされる場合には、適切な認定を受けたマスクを着用する必要がある。

## 手の保護具

不浸透性の保護手袋

## 眼, 顔面の保護具

側板付安全眼鏡 (またはゴーグル) を着用すること。

## 皮膚及び身体の保護具

不浸透性の保護衣を着用すること。

## 9. 物理的及び化学的性質

## 物理状態

液体。

## 形状

液体

## 色

無色 透明

## 臭い

溶剤臭

## 融点/凝固点

データなし

## 沸点又は初留点及び沸点範囲

78 - 110 °C (172.4 - 230 °F) [石油ナフサ]

## 可燃性

引火性の高い液体

## 爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界

## 爆発限界-下限 (%)

1.1 % v/v [n-ヘプタン]

## 爆発限界-上限 (%)

6.7 % v/v [n-ヘプタン]

## 引火点

-2 °C (28.4 °F) (密閉式)

## 自然発火点

データなし

## 分解温度

データなし

## pH

測定不可 (水溶解性を参照すること)

## 動粘性率又は粘度

1.14 mm<sup>2</sup>/s (25 °C)

## 溶解度 (水)

不溶

## n-オクタノール/水分配係数 (log 値)

該当せず

## 蒸気圧

5.3 kPa (20 °C) [n-ヘプタン]

## 密度及び/又は相対密度

0.84 (25 °C)

## 蒸気密度又は相対ガス密度

&gt; 1 (空気=1.0)

## 蒸発速度

&lt; 1 (酢酸ブチル=1.0) [石油ナフサ]

## 粒子特性

データなし

## その他の情報

## 分子量

該当せず

## 10. 安定性及び反応性

## 反応性

通常の使用、保管、輸送条件下で起こる既知の危険な反応はない。

## 化学的安定性

通常の状態では安定。

## 危険有害反応可能性

危険な重合は起こらない。

## 避けるべき条件

特になし。

## 混触危険物質

強酸化剤。

## 危険有害性分解生成物

本品は水、湿気及び空気中の水分と反応して (加水分解)、下記化合物を生成する。

メタノール

2-プロパノール

加熱又は燃焼により下記の分解生成物を発生する可能性がある。

一酸化炭素, 二酸化炭素等の酸化炭素類、不完全燃焼により生成する微量の炭素化合物。二酸化珪素。窒素酸化物。

## 11. 有害性情報

## 急性毒性

成分	種	試験結果
n-ヘキサン (CAS 110-54-3)		
急性 経口 LD50	ラット	28710 mg/kg
急性 経皮 LD50	ウサギ	3000 mg/kg
n-ヘプタン (CAS 142-82-5)		
急性 吸入 LC50	ラット	103 mg/m <sup>3</sup> , 4 hr 103 mg/l, 4 hr
LD50	マウス	75 mg/l, 2 hr
アルコキシシラン (CAS 2530-83-8)		
亜急性 経口 NOAEL	ラット	> 1000 mg/kg, 28 日間
急性 吸入 LC50		5.3 mg/l, 4 時間
急性 経口 LD50	ラット	7010 - 16900 mg/kg
急性 経皮 LD50	ウサギ	3.97 ml/kg
アルコキシド (CAS 546-68-9)		
急性 経口 LD50	ラット	7460 mg/kg
オクタン (CAS 111-65-9)		
急性 吸入 LC50	ラット	> 23.36 mg/l, 4 hr 118 mg/l, 4 hr
シクロヘキサン (CAS 110-82-7)		
急性 経口 LD50	ウサギ	> 5000 mg/kg
トルエン (CAS 108-88-3)		
急性 吸入 LC50	マウス	400 ppm, 24 hr
急性 経口 LD50	ラット	5000 mg/kg 2.6 g/kg
急性 経皮 LD50	ウサギ	12120 mg/kg 14.1 ml/kg
メチルシクロヘキサン (CAS 108-87-2)		
急性 経口 LD50	マウス	1200 mg/kg
石油ナフサ(ヘプタン、ヘキサン、シクロヘキサン、オクタン含有) (CAS 64742-49-0)		
急性 経皮 LD50	ウサギ	> 5 mg/kg

分解生成物	種	試験結果
2-プロパノール (CAS 67-63-0)		
急性吸入		
LC50	ラット	51.05 mg/l, 8 hr
経口		
LD50	ウサギ	5.03 g/kg
	マウス	3600 mg/kg
	ラット	4.7 g/kg
経皮		
LD50	ウサギ	12800 mg/kg
メタノール (CAS 67-56-1)		
急性吸入		
LC50	ラット	64000 ppm, 4 hr 87.5 mg/l, 6 hr
経口		
LD50	ウサギ	14.4 g/kg
	マウス	7300 mg/kg
	ラット	5628 mg/kg
経皮		
LD50	ウサギ	15800 mg/kg
皮膚腐食性/刺激性	皮膚刺激。 [トルエン] [n-ヘプタン] [シクロヘキサン] [オクタン] [n-ヘキサン] [メチルシクロヘキサン] 皮膚刺激性(ウサギ) : P. I. I=1.94 [アルコキシシラン]	
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	眼刺激。 [トルエン] [メチルシクロヘキサン] 強い眼刺激。 [n-ヘプタン] [アルコキシド] [シクロヘキサン] [オクタン] [n-ヘキサン] [メタノール] [2-プロパノール] 眼刺激性(ウサギ) : 刺激指数11.8(本試験方法の最大値は110)。角膜の混濁は完全には回復しなかった。 [アルコキシシラン]	
呼吸器感作性又は皮膚感作性		
呼吸器感作性	データなし。	
皮膚感作性	データなし。	
生殖細胞変異原性	陽性(微生物), 陰性(染色体異常) [アルコキシシラン]	
発がん性	なし (マウスによる皮膚塗布試験) [アルコキシシラン]	
ACGIH発がん性物質		
2-プロパノール (CAS 67-63-0)	A4 ヒトへの発がん性を分類できない。	
トルエン (CAS 108-88-3)	A4 ヒトへの発がん性を分類できない。	
IARC発がん性評価モノグラフ		
トルエン (CAS 108-88-3)	3 ヒトへの発がん性を分類できない。	
生殖毒性	生殖能又は胎児への悪影響のおそれ。 [トルエン] [メタノール] 授乳中の子に害を及ぼすおそれ。 [トルエン] 生殖毒性:NOAEL 1000mg/kg/day(ラット), 発生毒性:NOAEL 1000mg/kg/day(ラット) [アルコキシシラン] 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い。 [n-ヘキサン] [2-プロパノール]	
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	下記の臓器に影響を与える可能性がある。 中枢神経系。気道刺激性。麻酔作用。 [トルエン] 気道刺激性。麻酔作用。 [n-ヘプタン] 気道刺激性。麻酔作用。 [メチルシクロヘキサン] 麻酔作用。 [アルコキシド] 気道刺激性。麻酔作用。 [オクタン] 気道刺激性。麻酔作用。 [n-ヘキサン] 中枢神経系。全身毒性。視覚器。麻酔作用。 [メタノール] 中枢神経系。全身毒性。気道刺激性。麻酔作用。 [2-プロパノール]	
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	長期にわたるまたは反復暴露により下記の臓器に影響を与える可能性がある。 中枢神経系。腎臓。 [トルエン] 神経系。 [n-ヘプタン] 腎臓。 [メチルシクロヘキサン] 神経系。 [n-ヘキサン] 中枢神経系。視覚器。 [メタノール] 血液系。呼吸器。肝臓。脾臓。 [2-プロパノール]	
誤えん有害性	飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。 [トルエン] [石油ナフサ] [n-ヘプタン] [メチルシクロヘキサン] [オクタン] [n-ヘキサン]	

その他の情報 本品は水、湿気及び空気中の水分と反応して（加水分解）、下記化合物を生成する。  
メタノール  
2-プロパノール

## 12. 環境影響情報

### 環境影響データ 成分

成分	種	試験結果
n-ヘキサン (CAS 110-54-3)		
水生 急性 魚類	LC50	ファットヘッドミノー (Pimephales promelas) 2.101 - 2.981 mg/l, 96 時間
n-ヘプタン (CAS 142-82-5)		
水生 急性 魚類	LC50	モザンビークティラピア 375 mg/l, 96 時間
アルコキシシラン (CAS 2530-83-8)		
水生 魚類	LC50	コイ (Cyprinus carpio) 55 mg/l, 96 時間
		ニジマス 237 mg/l, 96 時間
		ブルーギル (レボミス・マクロキルス) 276 mg/l, 96 時間
甲殻類	EC50	ミジンコ 710 mg/l, 48 時間
	NOEC	ミジンコ 100 mg/l, 21 日間
藻類	EC50	Selenastrum capricornutum 350 mg/l, 72 時間 (成長速度)
		藻類 268 mg/l, 7 日間
		119 mg/l, 7 日間
		緑藻 (Scenedesmus subspicatus) > 420 mg/l, 72 時間
	LOEC	藻類 50 mg/l, 7 日間
オクタン (CAS 111-65-9)		
水生 甲殻類	EC50	オオミジンコ 0.18 mg/l, 48 時間
シクロヘキサン (CAS 110-82-7)		
水生 急性 魚類	LC50	シマスズキ (Morone saxatilis) 8.3 mg/l, 96 時間
トルエン (CAS 108-88-3)		
水生 急性 魚類	LC50	カラフトマス (Oncorhynchus gorbusha) 6.86 - 8.48 mg/l, 96 時間
		ギンザケ (Oncorhynchus kisutch) 5.5 mg/l, 96 時間
甲殻類	EC50	オオミジンコ 5.46 - 9.83 mg/l, 48 時間
メチルシクロヘキサン (CAS 108-87-2)		
水生 甲殻類	EC50	オオミジンコ 0.326 mg/l, 48 時間
石油ナフサ(ヘプタン、ヘキサン、シクロヘキサン、オクタン含有) (CAS 64742-49-0)		
水生 魚類	LC50	ニジマス (Oncorhynchus mykiss) 8.8 mg/l, 96 時間
		8.8 mg/l, 96 時間
甲殻類	EC50	ミジンコ (ダフニア プレクス) >= 2.7 - <= 5.1 mg/l, 48 時間
急性 魚類	LC50	ニジマス (Oncorhynchus mykiss) 8.8 mg/l, 96 時間
		8.8 mg/l, 96 時間
甲殻類	EC50	ミジンコ (ダフニア プレクス) 2.7 - 5.1 mg/l, 48 時間

分解生成物	種	試験結果
2-プロパノール (CAS 67-63-0)		
水生 急性 魚類	LC50	ブルーギル (レボミス・マクロキルス) > 1400 mg/l, 96 時間
メタノール (CAS 67-56-1)		
水生 急性 魚類	LC50	ファットヘッドミノー (Pimephales promelas) > 100 mg/l, 96 時間
甲殻類	EC50	オオミジンコ > 10000 mg/l, 48 時間
生態毒性		水生生物に非常に強い毒性。長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性。 [n-ヘプタン] [メチルシクロヘキサン] [シクロヘキサン] [オクタン] 水生生物に毒性。長期継続的影響によって水生生物に有害。 [トルエン] [n-ヘキサン] 水生生物に有害。長期継続的影響によって水生生物に有害。 [アルコキシシラン]
残留性・分解性		大気中または水中で容易に加水分解する。 [アルコキシシラン]
生体蓄積性		
生体蓄積性		
オクタノール/水分配係数 log Kow		
n-ヘキサン		3.9
n-ヘプタン		4.66
シクロヘキサン		3.44
トルエン		2.73
生物濃縮係数		
トルエン		90
土壌中の移動性		データなし
オゾン層への有害性		データなし
<b>13. 廃棄上の注意</b>		
地域の廃棄規制		焼却処理。但し、高引火性の為ご注意ください。焼却の際、シリカの微粉が生成致しますので適切な設備での焼却をお願い致します。また、必要に応じて防塵マスク等の保護具の着用をお願い致します。廃棄物処理法の許可を受けた業者に処理を委託する。本物質を下水や給水設備に流さないこと。内容物/容器を地域/地方/国/国際規則に従って処理すること。
<b>14. 輸送上の注意</b>		
国際規制		
IATA		
UN number		UN1133
UN proper shipping name		Adhesives containing flammable liquid
Transport hazard class(es)		
Class		3
Subsidiary hazard		-
Packing group		II
Environmental hazards		Yes
ERG Code		3L
Special precautions for user		Read safety instructions, SDS and emergency procedures before handling.
Other information		
Passenger and cargo aircraft		Allowed with restrictions.
Cargo aircraft only		Allowed with restrictions.
IMDG		
UN number		UN1133
UN proper shipping name		ADHESIVES containing flammable liquid
Transport hazard class(es)		
Class		3
Subsidiary hazard		-
Packing group		II
Environmental hazards		
Marine pollutant		Yes
EmS		F-E, S-D
Special precautions for user		Read safety instructions, SDS and emergency procedures before handling.

MARPOL73/78 附属書II 及びIBC 本製品は、ばら積み輸送用ではありません。

コードによるばら積み輸送される

液体物質

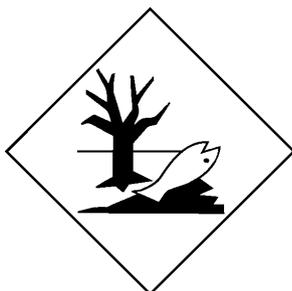
一般情報

IMDGに定める海洋汚染物質。

IATA; IMDG



海洋汚染物質



国内規制

国内輸送については15章の規制に従うこと。

応急措置指針番号

128

### 15. 適用法令

労働安全衛生法

危険物

引火性の物

特化則

第一類物質

該当せず

第二類物質

該当せず

第三類物質

該当せず

有機則

第一種有機溶剤

該当せず

第二種有機溶剤

トルエン

第三種有機溶剤

該当せず

通知対象物質 (SDS交付及びリスクアセスメント対象物質)

シクロヘキサン

3.0 - 10 %

メチルシクロヘキサン

10 - 20 %

N-ヘプタン

10 - 20 %

N-ヘキサン

0.30 - 1.0 %

石油ナフサ

20 - 30 %

テトライソプロポキシチタン(令和8年4月1日から施行予定)

10 - 20 %

トルエン

42 %

トリメトキシ [3- (オキシラン-2-イルメトキシ) プ

10 - 20 %

ロピル] シラン

表示対象物質

シクロヘキサン

メチルシクロヘキサン

石油ナフサ

テトライソプロポキシチタン(令和8年4月1日から施行予定)

トルエン

n-ヘプタン

トリメトキシ [3- (オキシラン-2-イルメトキシ) プ

ロピル] シラン

皮膚等障害化学物質(労働安全衛生規則第594条の2、令和6年4月1日施行)

トルエン

2- {[3-(トリメトキシシリル)プロポキシ]メチル} オキシラ

ン

## 毒物及び劇物取締法

## 特定毒物

該当せず

## 毒物

該当せず

## 劇物

該当せず

## 化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律

## 第一種特定化学物質

該当せず

## 第二種特定化学物質

該当せず

## 監視化学物質

該当せず

## 優先評価化学物質

トルエン

n-ヘキサン

シクロヘキサン

## 2023年4月1日以降の化学物質排出把握管理促進法

## 特定第一種指定化学物質(物質名、管理番号、含有量)

該当せず

## 第一種指定化学物質(物質名、管理番号、含有量)

シクロヘキサン 管理番号 629 5.6 %

ヘプタン 管理番号 731 17 %

トルエン 管理番号 300 42 %

トリメトキシ- [3- (オキシラン-2- 管理番号 693 10 %

イルメトキシ) プロピル] シラン

## 第二種指定化学物質(物質名、管理番号、含有量)

該当せず

## 消防法

第四類第一石油類(非水溶性液体) 危険等級II

## 船舶安全法・危規則

引火性液体類

## 航空法・施行規則

引火性液体類

## 火薬類取締法

該当せず

## 高压ガス保安法

該当せず

## 海洋汚染防止法

海洋汚染物質

## 16. その他の情報

## 引用文献

HSDB® - Hazardous Substances Data Bank

IARC発がん性評価モノグラフ

National Toxicology Program (NTP) Report on Carcinogens

ACGIH Documentation of the Threshold Limit Values and Biological Exposure Indices

日本産業衛生学会、許容濃度等の勧告

JIS Z 7252:2019 GHS に基づく化学品の分類方法

JIS Z 7253:2019 GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法—ラベル、作業場内の表示

及び安全データシート (SDS)

日本化学工業協会 GHS対応ガイドライン、2019年6月

この安全データシートは、日本工業規格JIS Z 7253:2019に沿って作成致しました。本記載内容は代表値であり、規格、および保証値を示すものではありません。また、推奨される産業衛生措置および安全な取扱い方法は、通常の手配において適用した方がよいと思われる内容を記載しておりますので具体的な用途や取扱い条件に照らして、推奨事項が適切かどうかご検討の上ご判断頂くようお願い致します。

本品は、一般工業用途向けに開発・製造されたものです。医療用その他特殊な用途へのご使用に際しては貴社にて事前にテストを行ない、当該用途に使用する事の安全性をご確認の上ご使用ください。医療用インプラント用には絶対に使用しないでください。

## 版番号

03

## 改訂日

2025/05/16